

[企画展]

昭和 レトロモダン

— 洋食器とデザイン画 —

THE NOSTALGIC JAPAN 1950s-70s:
the Modern Tableware and the Design Drawings.

2022 1/8(土) 3/21(月・祝)

会場 愛知県陶磁美術館 本館 第1・第2展示室
主催 愛知県陶磁美術館
後援 愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社(リニモ)

開館時間 午前9時30分から午後4時30分まで
(入館は午後4時まで)
※1月8日(土)は開会式のため、観覧は午前11時から

休館日 毎週月曜日
(ただし1月10日(月・祝)は開館。1月11日(火)は休館)

観覧料 一般 600円(480円)
高校・大学生 500円(400円)
中学生以下 無料
※()内は団体料金

※上記料金で本館・南館展示もご覧いただけます。各種割引制度については公式WEBページでご確認またはお問い合わせください。

*当館では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しています。また、今後の状況により、事業内容等に変更になる場合があります。ご来館の前に公式WEBページをご確認ください。



公式WEBページ



- 1 Sango CASUAL COLLECTION(Chanticleer)1960年代
三郷陶器株式会社 同社所蔵
- 2 QUADRILLE(MARKET PLACE)1972年
三郷陶器株式会社 個人蔵
- 3 ONE WORLD (AMISH COUNTRY)1973年
三郷陶器株式会社 個人蔵
- 4 ONE WORLD (HELLESPONT)1972年
三郷陶器株式会社 個人蔵

60's

レトロなテイストの
デザイン原画も大集合!

[企画展]

昭和 レトロモダン

— 洋食器とデザイン画 —

50's

アイボリー地×マロン色×花柄の
上品なレトロデザイン



5



THE NOSTALGIC JAPAN 1950s-70s:the Modern Tableware and the Design Drawings.

60's

レトロ×北欧スタイル



8



7

70's

手描き調の花が可愛い
フォーマル×カジュアルな
レトロデザイン

明治以降、長らく日本陶器(現・ノリタケカンパニーリミテド)や名古屋製陶所が先駆けてきた洋食器生産は、昭和初期になると中小規模の製陶所も本格的な事業参入を始めました。太平洋戦争後には、愛知の三郷陶器や鳴海製陶、岐阜のヤマカ製陶所(のち大和陶器)をはじめとする各社が独自の技術やデザインを確立し、先駆者に迫る勢いでさまざまな洋食器を世に送り出しました。このような洋食器やその元となるデザイン画からは、時代の気運と要請に応じたそれぞれの創意工夫が垣間見えます。

本展では、近年懐かしくも新しいものとしてふたたび脚光を浴びている「昭和レトロモダン」に着目し、「デザインの三郷」とも呼ばれた三郷陶器が戦後から昭和40年代に手がけた洋食器とデザイン画を展示します。あわせて鳴海製陶とヤマカ製陶所の製品を紹介し、戦後の洋食器をめぐる歴史と魅力に迫ります。

関連事業

記念講演会

1月8日(土) 午後1時30分~3時
本館地下1階講堂
「洋食器の加飾技法」
講師：高木典利氏(近代陶磁研究者)
参加無料 定員100名(事前申込不要・先着順)

担当学芸員による連続講座

① 2月20日(日) 午後1時30分~1時間程度
本館1階展示説明室
連続講座I「昭和初期の陶磁器試験所にみる洋食器デザイン」
講師：佐藤一信(当館副館長)

② 3月6日(日) 午後1時30分~1時間程度
本館1階展示説明室
連続講座II「昭和中期の洋食器とデザイン画 —三郷陶器を中心に—」
講師：入澤聖明(当館学芸員)

●いずれも参加無料 定員50名(事前申込不要・先着順)

担当学芸員によるギャラリートーク

1月16日(日)、30日(日)、2月26日(土)、3月12日(土)、21日(月・祝)
午後1時30分~1時間程度
本館第1・第2展示室
●事前申込不要 ※高校生以上は本展観覧券が必要です

ワークショップ「レトロかわいい転写シールでボンボンエールをつくろう!」

1月15日(土)、2月5日(土) 午後1時30分~3時30分
陶芸館
定員15名(事前申込必要、両日参加できる方のみ)
●申込方法・参加費などの詳細は当館公式WEBページをご確認ください。

やきもの展覧会情報 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期等が変更になる場合があります。

瀬戸市美術館 TEL.0561-84-1093

磁祖加藤民吉生誕250年プレ事業
瀬戸市美術館特別展
「川本治兵衛-瀬戸染付の精華そして湖東焼-」
2021年11月20日(土)~2022年3月13日(日)

瀬戸蔵ミュージアム TEL.0561-97-1190

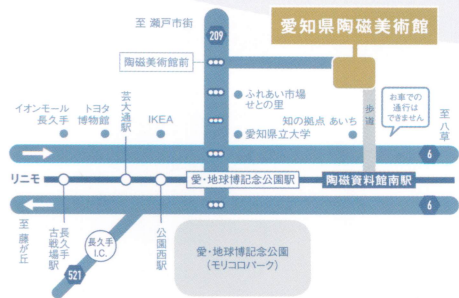
企画展「本業の技-近世瀬戸村の名工たち-」
2022年1月15日(土)~4月10日(日)

瀬戸市新世紀工芸館 TEL.0561-97-1001

第18期研修生修了作品展・第19期研修生作品展
2022年1月22日(土)~3月13日(日)

瀬戸市染付工芸館 TEL.0561-89-6001

企画展「瀬戸染付の時代-洞を中心に-」
2022年1月5日(水)~3月28日(月)



- リニモ「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m (リニモへは地下鉄東山線「藤が丘」駅又は愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)
 - 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」經由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・祝日のみ)
- 自家用車 (駐車場無料・250台収容、大型バス9台収容)

愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM
TEL.0561-84-7474 FAX.0561-84-4932

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
公式WEBページ



次回展覧会のお知らせ

企画展「酒のうつわ-その美、こだわり...」
2022年4月9日(土)~7月3日(日)

割引引換券 100円割引

一般 = 600円→500円
高大生 = 500円→400円
中学生以下 = 無料

本券1枚につき1名、右記料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券 100円割引

一般 = 600円→500円
高大生 = 500円→400円
中学生以下 = 無料

本券1枚につき1名、右記料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券 100円割引

一般 = 600円→500円
高大生 = 500円→400円
中学生以下 = 無料

本券1枚につき1名、右記料金でご観覧いただけます。他の割引とは併用できません。